

療養病棟における評価指標(医療区分)について

【現状・課題】

(高カロリー輸液の投与状況)

- ・ 療養病棟における高カロリー輸液を投与されている患者割合について、0%の医療機関が最も多かったが、50%以上の医療機関も存在していた。
- ・ 療養病棟における高カロリー輸液を連続して投与した日数の平均について、30日未満の医療機関が最も多かったが、90日以上医療機関も存在していた。
- ・ 療養病棟における入院期間に占める高カロリー輸液を投与した日数の割合の平均について、60%以上80%未満の医療機関が最も多かった。



【論点】

- 療養病棟における中心静脈栄養の実施状況について、高カロリー輸液の投与状況を踏まえ、どのように考えるか。また、カテーテル感染の発生状況等については、どのような分析が可能か含めて、引き続き検討が必要ではないか。